



友達との絆を深めた自然教室！

1年生になって初めての大きな行事の自然教室を少年自然の家で行いました。前線の影響で3日間雨に降られましたが、生徒たちには思い出に残る3日間になりました。自然教室学年目標「みたき」の「みんなで自然を楽しみ、ルールを守り絆を深めよう」はみんなで協力することで達成できました。



入所式では実行委員長さんが「1. 仲間を大切にする心 2. 自然を大切にする心 3. 集団生活のルールやマナーを大切にする心 4. 出会いを大切にする心」の4つの心を大切にして自然教室を過ごそうとあいさつをしました。



1日目は、雨の中でのウォークラリーでした。入所式後、合羽に着替え、地図を持ってウォークラリーへ。多くの生徒は初めて蛭（ひる）に出会い、大変な思いをして帰ってきました。「もう帰りたい」と言い出す生徒もいましたが、お昼ご飯を食べたら元気が戻ってきました。午後は予定を変更してふれあい牧場の職員の方に自然の家へ来てもらいバターづくりの体験を行いました。午後の時間に余裕ができたので、各クラスに分かれて体育祭の出場種目について話し合い、その後は体育館でカードゲームやけん玉、メンコなどで楽しい時間を過ごしました。



楽しみだったキャンプファイヤーは雨天のためできませんでしたが、キャンドルファイヤーを行いました。幻想的な雰囲気の中、ろうそくの火が生徒たちの心をつなげました。

2日目心配していた天気は曇りで今にも降り出しそうな雰囲気でしたが、予定通り飯盒炊飯を行いました。火おこしに大変苦労していたようでしたが、煙に涙を出しながら、昨日作ったバターを入れてたまねぎを炒めたのが良かったのか大変おいしいカレーが出来上がりました。午後は創作活動、そして夜は学級単位で体育祭の応援旗を作成しました。



3日はレクリエーション。最後を締めくくるクラス対抗の綱引きはどのクラスも盛り上がり、精一杯戦いました。綱引き・縄跳びの優勝は1組と5組でしたが、他のクラスには体育祭での巻き返しを期待します。



この3日間で、1年生のみなさんはたいへん成長したように思います。自然教室の体験を通して、みなさんの学校生活での様子とは違う面、素晴らしいところをたくさん発見しました。一人ひとりの違いを大切にした絆がこの3日間で生まれてきています。今後の学校生活に自然教室での体験を忘れないように取り組んでほしいと思います。

仲間と最高の思い出 修学旅行！

— あつという間の3日間 —



3年生の広島・神戸・大阪への修学旅行は3日間【5／17～19】とも天候に恵まれ、大きな病気や事故もなく、計画通りに実施することができました。あつという間の3日間でしたが、教師や仲間との絆がたいへん深まりました。

【1日目】近鉄駅コンコースの出発式では「スローガン 仲間との絆を深め、平和の花を咲かせよう。」と実行委員会からのあいさつがあり、広島に向けて出発しました。新幹線の中では、写真撮影・おやつ・おしゃべりで楽しみました。宮島口に向かっている電車の中では、居合わせた外国の観光客の方との英会話の授業が始まり、積極性を感じました。厳島神社見学・平和講演・平和祈念資料館見学、夕食はむさしで広島焼きも食べました。夕食後は原爆の子の像の前で平和セレモニーを行いました。千羽鶴の奉納・ペンライトを持って『空』の合唱、元安川に移動して『はなみずき』を合唱しました。周りにいた外国人観光客からも拍手が沸き起きました。



【2日目】朝食会場で実行委員から17日の反省を聞いて、神戸に向けて出発！反省を生かして点呼がスムーズに行われ、聞く姿勢も改善されて、心配していた列車での移動が安全にできました。神戸で中華のお昼をいただき、人と防災未来センターを見学しました。そして夢の国・ユニバーサルスタジオジャパンでは童心に返って楽しました。電飾パレードがたいへん綺麗でした。



【3日目】各クラスごとにバスでリバティ大阪へ向かい人権学習を行いました。そして大阪市内をバスを使って難波や天王寺動物園・海遊館を学級ごとに見学して大阪城に集合しました。解散式では校長先生から「本物に触れ、歴史の現場に立ち、新しい発見、すべてが学校で学ぶことができないことばかりで素晴らしい修学旅行でした。」と挨拶がありました。



*旅行の様子は三滝中学校ホームページをご覧ください。